

# 『SSH 中間評価で「最高評価」県内初の快挙』 ～生き方を科学的・論理的にデザインする～

錦江湾高等学校

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）中間評価で、本校が文部科学省から最高評価を受けました。本校は平成17年度から文部科学省のSSH指定を受けており、平成29年度からは「生徒主体の深い学びと広い学びを目指す錦江湾SSH探究プロジェクト」を研究課題として取り組んでまいりました。また、今年度は創立50周年を迎え、さらなる人材の育成に努めています。



鹿児島大学での実験の様子

## 1年生 テーマをつかむ

先輩からのアドバイス講座を設けています。本校は今年度で15年目を迎えるSSH校として、卒業した先輩方に講演をしていただいています。昨年は、JX 喜入石油基地株式会社の社員、筑波大学理工学群工学システムの大学院生を招き、講演をしていただきました。



先輩からのアドバイス講座

## 2年生 テーマを深める

生徒が身近な疑問から地球規模の社会問題まで、主体的・自主的に問題を発見し、大学・企業等の支援を受けながら、論理的・科学的に考え、課題を解決する探究的な活動を行っています。



アミノクロウサギ班(平川動物公園)

## 3年生 テーマを広げる

2年次の課題研究を論文にまとめ、大会等で発表をしています。大会発表として、スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会(神戸)・中国四国九州地区理数科高等学校課題研究発表大会・サイエンスインターハイ@SOJO、グローバルサイエンティストアワード“夢の翼”等で例年発表をし、数々の賞を受賞しています。



中国四国九州理数科研究発表大会

### 地域活動

例年8月に「わくわく実験教室」をイオンモール鹿児島で実施しています。約2000人の来場者に理科の楽しさを教えることができました。また、理科1年生を中心に近隣の児童クラブや小中学校で実験教室を行っています。計画から準備、後片付けまで生徒自ら計画し、実行していくという形で実施しており、計画能力・表現力・プレゼンテーション能力の育成を目的としています。

### 国際協力

本校は、台湾の成功大学と建国高級中学校と連携

携をしています。実際に両校を訪れ、お互いの研究成果の発表・討議を英語で行います。さらに、成功大学では電子顕微鏡を用いた共同研究も行うなど、国際的・科学的に活躍する人材育成を目的としています。

### PTA活動

10月のSSH中間発表会と2月のSSH発表会にはPTAの方にも参加をいただき、生徒に対して質疑応答もしています。また、新聞ポスターコンテストにおいて審査員もお願いをしています。これからも生き方を科学的・論理的にデザイン



イオンモール鹿児島での実験教室の様子(地域活動)

ンでできる探求的人材の育成を目指し、錦江湾高校は発展・進化を続けます。

（教諭 河野 裕一郎）